

#### 保健体育課職員紹介

会長（大竹謙蔵）、副会長（鈴木源六）選出

#### 報告事項

ア 前年度審議内容の説明

イ スポーツ振興法等について

(ア)スポーツ振興審議会の委員の定数、任期等について

(イ)同審議会の任務について

ウ 昭和41年度県保健体育課の行事について

エ 昭和41年度県保健体育課の主なる予算について

オ 県営体育館合宿所の建設について

カ 高校入試について

#### 協議事項

ア 体育施設の充実について

(ア)市町村については、施設について行政指導をしてほしい。望ましい条件、最低基準等行政指導について強化してほしい。

(イ)長期計画のもとに、県全体をみわたして、施設の充実に努力してほしい。

イ 青少年スポーツ活動の振興について

(ア)小学校は子供会、中学校は少年会、J R Cなど対象が重複しているので、これらをどうしたらよいかを関係者との協議が必要である。

(イ)指導者の確保が大切である。

(ウ)県内で育成したスポーツマンは、県内にとどめておくよう配慮してほしい

## ② 第 2 回

期日 昭和42年2月9日

会場 福島県医師会館会議室

#### 内容

#### 報告事項

ア 各種大会について

(ア)第21回国体の成績について

天皇杯 26位

(イ)昭和41年度体育功労者について

文部大臣賞 海野篤之

社会体育優良団体 原町市体育協会

(ウ)実業団スポーツ大会について

(ニ)全国青年大会について

(オ)青森～東京駅伝について

(カ)県体スキー、スケート大会について

(キ)国体スキー、スケート大会について

イ 福島県長期総合教育計画について

ウ 昭和41年度教育モニターの報告について

#### 協議事項

ア 福島県総合体育大会の性格について

現在開催されている県体はそれで結構であるので、その外に県民すべてが気軽に参加出来る競技会が必要である。

イ 体育施設の充実について

長期総合教育計画により、空文に終ることなく、実現方願いたい。

## ③ 第 3 回

期日 昭和42年3月17日

会場 県庁 正庁

#### 内容

#### 報告事項

ア 昭和42年度県保健体育課の主なる行事について

イ 昭和42年度県保健体育課の主なる予算について

ウ 第22回国体冬季スケート、スキー競技会の成績について

#### 協議事項

ア 福島県のスポーツ振興の方策について

(ア)スポーツの普及について

底辺の拡充をはかり、全県民の競技会を検討する。

(イ)指導者の確保について

今後指導的立場に立つ中学校、高等学校の教員採用に際しては、優秀な指導者の確保につとめること。

(ウ)体育施設の充実について

県勢振興計画並びに県長期総合教育計画により空文に終ることなく実現されたい。

以上の3点について、知事、県会議長、県教育長に建議する。

## 2 フォークダンス講習会

期日 昭和41年5月18日

会場 郡山市立郡山第二中学校

講師 県教育庁保健体育課指導主事 石井源次

同 郡山教育事務所指導主事 橋本生司

日本フォークダンス連盟公認指導員安田秀夫

同 上 佐藤京子

参加者 63名

小・中・高教員、体育指導委員、社会体育指導者

#### 内容

(1) 講 義

青少年の生活実態とその指導について  
社会体育の指導について

(2) 実 技

① 民謡の部 3種目

② フォークダンスの部 3種目

## 3 スポーツ教室普及講習会

期日 昭和41年7月18～19日

会場 平市立平第二小学校

講師 福島県教育庁保健体育課体育係長 松山六郎

同 指導主事 石井源次

同 石城教育事務所指導主事 木田義広

福島県営体育館兼任主事 鈴木正一

勿来市教育委員会事務局主事 小島秀雄

参加者 第1部会 農村 34名

第2部会 都市 12名 計46名

市町村教委職員、体育指導委員、青少年スポーツ活動の指導者等

#### 内容

(1) スポーツ教室の意義および開設の要領についての全般的解説

(2) 教室開設の計画立案の方針についての研究